



青 於

11月号



5年臨海自然教室 (10/25~27)

茨城県鉾田市にある、栃木県立とちぎ海浜自然の家に、3日間の宿泊学習に行ってきました。

(1日目) 鹿島市にある住友金属鹿島製鉄所の見学と鹿島港内を周遊する船に乗りました。自然の家到着後、入所式や館内ウォークラリーを行いました。

(2日目) 浜辺での「砂の造形物」作りやBCモトクロスサイクリングで楽しみました。夜は、絵はがきを書いたり、海の展示館を見学したりしました。

(3日目) 貝殻キーホルダーや貝の根付けなどの創作活動を行い、退所式を行いました。



1・2年なし狩り (10/24)

宇大附属農場になし狩りに行きました。収穫したなしは「にっこり」で、子どもたちの頭と同じぐらい大きなものもありました。



1年生活科見学 (10/25)

給食センター見学と根本山に散策に行きました。拾ってきた木の实などを使って、やじろべえや松ぼっくりツリーを作りました。



3年社会科見学 (10/31)

午前は、歴史資料保存館と図書館を見学し、午後は、スーパーマーケットに行きました。普段見られないバックヤードも見学できました。



4年社会科見学 (10/31)

午前は、尊徳記念館と高田山専修寺の見学をし、午後は、益子の窯元に行き、登り窯を見学してから、湯飲みに絵付けをしました。



朝会の話(11/6)「金子みすゞ」

「私と小鳥と鈴と」という詩の紹介をしました。この詩で、みすゞさんが私たちに、「私たちは、一人ひとり違います。顔、身長、できることやできないこと、どれをとっても同じ人はいません。いろいろな人がいますが、それはいけないことではなくて、良いことなのです。人と違うことは、恥ずかしがることではないのです。人と違うからといって、馬鹿にしたり、仲間はずれやいじめたりするのではなく、友だちを大切にしてください。」と、伝えています。

私と小鳥と鈴と

私が両手をひろげても、

お空はちっとも飛べないが、

飛べる小鳥は私のように、

地面を速く走れない。

私が体をゆすっても、

きれいな音はでないけど、

あの鳴る鈴は私のように、

たくさんな唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、

みんなちがって、みんないい。



ゴミゼロ運動 (11/8)

40年以上前に、登山道や遊歩道などが整備されて、登山やハイキングをする人たちが増えました。その結果、山や遊歩道などにたくさんのゴミが捨てられるようになりました。愛知県の「夏目さん」という人が、「このままでは、山や遊歩道がゴミだらけになってしまう」と思い、仲間と一緒に、登山道や自然遊歩道の散乱したごみを清掃する活動をしたのが「ゴミゼロ運動」の始まりでした。当時は、「自分のごみは、自分で持ち帰ろう」が合い言葉でした。

それがきっかけで「ゴミゼロ運動」が全国に広まり、5月30日（ゴミゼロ）に近い日曜日に、地域でゴミ拾いをするようになりました。



親子レク (11/11)

ボランティアコーディネーターの中條さんをお招きし、「親子レク」を行いました。



音楽集会・音楽鑑賞会 (11/17)

音楽集会・音楽鑑賞会に参観していただき、ありがとうございます。参観していただくことが、何よりも子どもたちの励みになります。

